別表第二十八号　時間応答制御データユニットデータの符号化

項目	符号化の内容
1　時間応答制御*データユニットデータの構成	時間応答制御データユニットデータの構成は、別記に示すとおりとする。
2　時間応答制御データユニットデータの符号化	⑴　時間応答制御モードは、時間応答制御の制御内容を２進値により示す。 「０」の場合、現ページの画面の表示開始から次ページの画面の表示開始までの時間の制御を行うモード、「１」の場合、現ページの画面の完成から次ページの表示開始までの時間の制御を行うモード、「２」の場合、付加音再生において発生する音ステータス番号と時間応答制御データユニットデータの音ステータス番号とを照合して、次ページの表示を開始するタイミングを制御するモード及び「３」の場合は、受信側の操作に対応し次ページを選択して表示する応答制御のモードを示す。 ⑵　反応時間単位は、反応する時間の単位を示し、「０」の場合は、0.1秒を、「１」の場合は、テレビジョン映像信号のフィールド周期とする。 ⑶　反応時間単位数は、ＰＢ６を上位バイトＰＢ７を下位バイトとした２進値により０から65,535までの範囲で示す。 反応する時間は、反応時間単位と反応時間単位数の積とし、時間応答制御モードが「０」及び「１」の場合は、ページ間の時間を、「２」の場合は、音ステータス番号の照合一致から表示開始までの遅れ時間を、「３」の場合は、キーインから表示開始までの遅れ時間を示す。 ⑷　音ステータス番号は、付加音再生において発生する音ステータス番号と照合する番号とする。ｂ８は「０」、ｂ７は「１」とし、ｂ６からｂ１までは２進値により０から63の範囲を表す。 時間応答制御モードが「２」以外の場合は、無効とする。 ⑸　行先ページ番号は、時間応答制御モードが「０」、「１」及び「２」の場合は、次ページのページ番号を、「３」の場合はキーイン番号が無指定の場合の応答に対する次ページのページ番号をｂ８からｂ５までを十位の桁、ｂ４からｂ１までを一位の桁とした２進化10進数２桁により示す。 ⑹　キーイン番号は、応答進行番組において受信側の操作により入力する番号に対する番号をｂ８からｂ５までを十位の桁、ｂ４からｂ１までを一位の桁とした２進化10進数２桁により示す。 キーイン番号は、時間応答制御モードが「３」の場合のみ送出し、キーイン行先ページ番号と対でＰＢ10から順次送出する。 ⑺　キーイン行先ページ番号は、キーイン番号に対応して提示する次ページのページ番号をｂ８からｂ５までで十位の桁、ｂ４からｂ１で一位の桁とした２進化10進数２桁により示す。

別記　時間応答制御データユニットデータの構成

